

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	一般教養 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	30時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	ビジネス実務界全般において常用される漢字、語句及び熟語等に関する知識について学ぶ			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	漢字検定の合格を目指す			
教科書	検定協会発刊の対策問題集			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	漢字 基礎演習	31	
	2	漢字 基礎演習	32	
	3	漢字 基礎演習	33	
	4	漢字 基礎演習	34	
	5	漢字 基礎演習	35	
	6	漢字 項目別問題演習	36	
	7	漢字 項目別問題演習	37	
	8	漢字 項目別問題演習	38	
	9	漢字 項目別問題演習	39	
	10	漢字 項目別問題演習	40	
	11	漢字 試験直前問題演習	41	
	12	漢字 試験直前問題演習	42	
	13	漢字 試験直前問題演習	43	
	14	漢字 試験直前問題演習	44	
	15	漢字 試験直前問題演習	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザイン I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	30時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	就職活動に関する基礎知識について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	就職活動に関する基礎知識を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	就職ガイダンス	31	
	2	自己分析 I	32	
	3	自己分析 II	33	
	4	自己分析 III	34	
	5	就活マナー	35	
	6	筆記試験対策	36	
	7	WEB選考対策	37	
	8	インターンシップの基礎知識	38	
	9	業界研究 I	39	
	10	業界研究 II	40	
	11	仕事研究 I	41	
	12	仕事研究 II	42	
	13	自己PR作成	43	
	14	SPI対策	44	
	15	CAB対策	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	適性試験や面接試験に関する知識を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	履歴書作成	31	
	2	履歴書作成	32	
	3	履歴書作成	33	
	4	業界研究、職種研究	34	
	5	業界研究、職種研究	35	
	6	業界研究、職種研究	36	
	7	志望動機作成	37	
	8	志望動機作成	38	
	9	入退室方法の確認	39	
	10	面接トレーニング	40	
	11	面接トレーニング	41	
	12	面接トレーニング	42	
	13	面接試験における質問研究	43	
	14	面接試験における質問研究	44	
	15	エントリーシート作成	45	
	16	面接トレーニング	46	
	17	面接トレーニング	47	
	18	面接トレーニング	48	
	19	電子メールでの連絡方法	49	
	20	電子メールでの連絡演習	50	
	21	電話でのアポイントメント	51	
	22	電話でのアポイントメント演習	52	
	23	就職活動における自己管理	53	
	24	就職活動システムの利用方法	54	
	25	SPI対策、CAB対策	55	
	26	SPI対策、CAB対策	56	
	27	SPI対策、CAB対策	57	
	28	面接トレーニング	58	
	29	面接トレーニング	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	ハードウェア I	31	セキュリティ、システム構成要素
	2	基礎理論	32	システム構成要素
	3	問題演習・解説	33	問題演習・解説
	4	基礎理論	34	システム構成要素
	5	基礎理論	35	マルチメディア
	6	問題演習・解説	36	問題演習・解説
	7	ハードウェア II	37	システム開発
	8	ハードウェア II	38	システム開発
	9	問題演習・解説	39	問題演習・解説
	10	ハードウェア II	40	マネジメント
	11	ソフトウェア	41	マネジメント
	12	問題演習・解説	42	問題演習・解説
	13	ソフトウェア	43	ストラテジ
	14	ソフトウェア	44	ストラテジ
	15	問題演習・解説	45	問題演習・解説
	16	ソフトウェア、アルゴリズム	46	
	17	アルゴリズム	47	
	18	問題演習・解説	48	
	19	アルゴリズム	49	
	20	データベース	50	
	21	問題演習・解説	51	
	22	データベース	52	
	23	データベース	53	
	24	問題演習・解説	54	
	25	ネットワーク	55	
	26	ネットワーク	56	
	27	問題演習・解説	57	
	28	セキュリティ	58	
	29	セキュリティ	59	
	30	問題演習・解説	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	項目別問題演習 テクノロジーⅠ	31	総合問題演習Ⅴ
	2	項目別問題演習 テクノロジーⅠ	32	総合問題演習Ⅴ
	3	項目別問題演習【解説】	33	総合問題演習【解説】
	4	項目別問題演習 テクノロジーⅡ	34	総合問題演習Ⅵ
	5	項目別問題演習 テクノロジーⅡ	35	総合問題演習Ⅵ
	6	項目別問題演習【解説】	36	総合問題演習【解説】
	7	項目別問題演習 テクノロジーⅢ	37	試験直前問題演習Ⅰ
	8	項目別問題演習 テクノロジーⅢ	38	試験直前問題演習Ⅰ
	9	項目別問題演習【解説】	39	試験直前問題演習【解説】
	10	項目別問題演習 テクノロジーⅣ	40	試験直前問題演習Ⅱ
	11	項目別問題演習 テクノロジーⅣ	41	試験直前問題演習Ⅱ
	12	項目別問題演習【解説】	42	試験直前問題演習【解説】
	13	項目別問題演習 マネジメント	43	試験直前問題演習Ⅲ
	14	項目別問題演習 マネジメント	44	試験直前問題演習Ⅲ
	15	項目別問題演習【解説】	45	試験直前問題演習【解説】
	16	項目別問題演習 ストラテジ	46	
	17	項目別問題演習 ストラテジ	47	
	18	項目別問題演習【解説】	48	
	19	総合問題演習Ⅰ	49	
	20	総合問題演習Ⅰ	50	
	21	総合問題演習【解説】	51	
	22	総合問題演習Ⅱ	52	
	23	総合問題演習Ⅱ	53	
	24	総合問題演習【解説】	54	
	25	総合問題演習Ⅲ	55	
	26	総合問題演習Ⅲ	56	
	27	総合問題演習【解説】	57	
	28	総合問題演習Ⅳ	58	
	29	総合問題演習Ⅳ	59	
	30	総合問題演習【解説】	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Python			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Pythonの基本構文とプログラムの実装について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Pythonを利用したCUIベースのプログラム実装ができる			
教科書	新・明解 Python入門			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Pythonの特徴	31	クラス
	2	画面への表示とキーボード入力	32	クラス
	3	制御・条件分岐	33	クラス変数とクラスメソッド
	4	制御・条件分岐	34	継承
	5	制御・条件分岐	35	継承
	6	プログラムの構成要素	36	例外処理
	7	制御・繰り返し	37	例外処理
	8	制御・繰り返し	38	ファイル処理の基礎
	9	制御・繰り返し	39	ファイル処理の基礎
	10	オブジェクトと型	40	バイナリファイル
	11	オブジェクトと型	41	総合実習
	12	文字列の基礎	42	総合実習
	13	文字列の操作	43	総合実習
	14	文字列の書式化	44	総合実習
	15	効果測定	45	効果測定
	16	リスト	46	
	17	リスト	47	
	18	リスト	48	
	19	リスト	49	
	20	タプル	50	
	21	辞書	51	
	22	集合	52	
	23	関数の基礎	53	
	24	関数の基礎	54	
	25	文書化文字列とアノテーション	55	
	26	名前空間とスコープ	56	
	27	高階関数とラムダ式	57	
	28	モジュール	58	
	29	パッケージ	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Java			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Javaの基本構文とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Javaを利用したオブジェクト指向のプログラミング開発ができる			
教科書	新・明解 Java入門 第2版			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Javaの特徴・学習のための準備	31	文字と文字列
	2	変数	32	例外処理
	3	制御構文・分岐、if文	33	総合実習 基礎
	4	制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	34	総合実習 基本的なプログラムの構造
	5	制御構文・繰り返し do-while文・while文	35	総合実習 コンピュータで扱うデータ表現
	6	制御構文・繰り返し for文	36	総合実習 変数／定数と型
	7	基本型と演算	37	総合実習 演算と演算子
	8	配列	38	総合実習 配列の宣言・生成
	9	配列	39	総合実習 制御文
	10	コレクション	40	総合実習 クラスとオブジェクト
	11	制御構文・配列の実習	41	総合実習 クラスの関係
	12	効果測定	42	総合実習 クラスの継承
	13	メソッド	43	総合実習 例外処理
	14	メソッド	44	総合実習
	15	クラスの基本	45	効果測定
	16	クラスの基本	46	
	17	日付クラスの作成	47	
	18	日付クラスの作成	48	
	19	クラス変数とクラスメソッド	49	
	20	クラス変数とクラスメソッド	50	
	21	パッケージ	51	
	22	クラスの派生と多相性	52	
	23	クラスの派生と多相性	53	
	24	クラスの派生と多相性	54	
	25	抽象クラス	55	
	26	抽象クラス	56	
	27	インタフェース	57	
	28	インタフェース	58	
	29	クラス・抽象クラス・インタフェースの実習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバサイドフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Djangoを使用したサーバサイドアプリケーションの仕組みについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Djangoを使用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	動かして学ぶ！Python Django開発入門			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Webアプリとは	31	モデルの作成
	2	Djangoの概要、全体像	32	モデルの作成
	3	Djangoプロジェクトの構築	33	Djangoアプリケーションにページを追加
	4	ルーティング、ビューの概要	34	Djangoアプリケーションにページを追加
	5	フォーム、モデル、テンプレートの概要	35	Djangoアプリケーションにページを追加
	6	Webアプリ開発環境の構築	36	Djangoアプリケーションにページを追加
	7	Webアプリ開発環境の構築	37	Djangoアプリケーションとデータベースの連携
	8	単一ページのDjangoアプリケーションを作成	38	Djangoアプリケーションとデータベースの連携
	9	単一ページのDjangoアプリケーションを作成	39	Djangoアプリケーションとデータベースの連携
	10	単一ページのDjangoアプリケーションを作成	40	Djangoアプリケーションとデータベースの連携
	11	単一ページのDjangoアプリケーションを作成	41	Djangoアプリケーションとデータベースの連携
	12	バージョン管理システムの構築	42	Djangoアプリケーションとデータベースの連携
	13	Bootstrapの適用	43	エラーページの作成
	14	ベーステンプレートの作成	44	バックアップ処理の作成
	15	フォーム画面の作成	45	効果測定
	16	フォーム画面の作成	46	
	17	フォーム画面の作成	47	
	18	メール送信機能の作成	48	
	19	メール送信機能の作成	49	
	20	課題演習	50	
	21	課題演習	51	
	22	課題演習	52	
	23	課題演習	53	
	24	課題演習	54	
	25	認証用アプリケーションの作成	55	
	26	ユーザモデルの定義	56	
	27	Django認証機能の作成	57	
	28	Django認証機能の作成	58	
	29	Django認証機能のテンプレートの改変	59	
	30	Django認証機能のテンプレートの改変	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	クラウド技術 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報工学科 2 年制		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	クラウドの概要とAWSを利用したクラウドコンピューティングの実装方法について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる		
教科書	AWS Academyテキスト		
実務家教員の紹介	NW関係の有識者（実務経験あり）		
授業計画	1	クラウドのコンセプト	31
	2	料金の基本	32
	3	AWS グローバルインフラストラクチャ	33
	4	AWS のサービスとサービスカテゴリ	34
	5	AWS の責任共有モデル	35
	6	クラウドのセキュリティ - AWS IAM	36
	7	ネットワークの基本,Amazon VPC	37
	8	VPC ネットワーク	38
	9	VPC セキュリティ	39
	10	VPC設定実習	40
	11	Route 53、CloudFront	41
	12	コンピューティングサービスの概要	42
	13	Amazon EC2	43
	14	Amazon EC2実習	44
	15	Amazon EC2実習	45
	16	Amazon EC2 のコスト最適化	46
	17	コンテナサービス、AWS Lambda	47
	18	AWS EBS	48
	19	AWS S3	49
	20	AWS EFS、AWS S3 Glacier	50
	21	Amazon RDS	51
	22	Amazon DynamoDB,Amazon Redshift	52
	23	クラウドアーキテクチャの設計	53
	24	Elastic Load Balancing	54
	25	Amazon EC2 Auto Scaling	55
	26	Amazon EC2 Auto Scaling実習	56
	27	総合実習	57
	28	総合実習	58
	29	総合実習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Linux			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	30時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	LinuxOSの概要と基本操作について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	LinuxOSの基本的な操作を習得する			
教科書	Linux標準教科書(Ver.3.0.3)			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Linuxのインストール	31	
	2	Linuxの概要	32	
	3	基本的なコマンド	33	
	4	基本的なコマンド	34	
	5	正規表現とパイプ	35	
	6	コマンド演習	36	
	7	基本的なコマンド2	37	
	8	基本的なコマンド2	38	
	9	viエディタ	39	
	10	エディタ演習	40	
	11	管理者の仕事	41	
	12	ユーザ権限とアクセス権	42	
	13	アクセス権演習	43	
	14	総合演習	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	AIプログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	機械学習フレームワークを利用した機械学習プログラムについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	前処理の実装、scikit-learnを使用した機械学習のモデル作成ができる			
教科書	スッキリわかるPythonによる機械学習入門			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	機械学習概要	31	予測性能評価：適合率、再現率、f1-score、k分割交差検証
	2	基礎統計学	32	予測性能評価：適合率、再現率、f1-score、k分割交差検証
	3	機械学習によるデータ分析の流れ	33	予測性能評価：適合率、再現率、f1-score、k分割交差検証
	4	Pythonによる機械学習プログラミングの準備	34	教師なし学習：次元削減
	5	pandasの基本	35	教師なし学習：次元削減
	6	scikit-learnの基本	36	教師なし学習：次元削減
	7	教師あり学習：分類	37	実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	8	教師あり学習：分類	38	実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	9	教師あり学習：分類	39	実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	10	教師あり学習：回帰	40	実習(教師あり学習：分類、アダブースト)
	11	教師あり学習：回帰	41	実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	12	教師あり学習：回帰	42	実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	13	分類におけるチューニング	43	実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	14	分類におけるチューニング	44	実習(教師あり学習：回帰、k分割交差検証)
	15	分類におけるチューニング	45	効果測定
	16	回帰におけるチューニング	46	
	17	回帰におけるチューニング	47	
	18	回帰におけるチューニング	48	
	19	実習(教師あり学習：分類)	49	
	20	実習(教師あり学習：回帰)	50	
	21	効果測定	51	
	22	教師あり学習の総合演習	52	
	23	教師あり学習の総合演習	53	
	24	教師あり学習の総合演習	54	
	25	実践的前処理：データ結合、データ補完、外れ値除去	55	
	26	実践的前処理：データ結合、データ補完、外れ値除去	56	
	27	実践的前処理：データ結合、データ補完、外れ値除去	57	
	28	ロジスティック回帰、ランダムフォレスト、アダブースト	58	
	29	ロジスティック回帰、ランダムフォレスト、アダブースト	59	
	30	ロジスティック回帰、ランダムフォレスト、アダブースト	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	IT基礎全般において基礎的な用語等を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	ストラテジ	31	
	2	ストラテジ	32	
	3	ストラテジ	33	
	4	ストラテジ	34	
	5	ストラテジ	35	
	6	ストラテジ	36	
	7	ストラテジ	37	
	8	ストラテジ	38	
	9	ストラテジ	39	
	10	問題演習・解説	40	
	11	マネジメント	41	
	12	マネジメント	42	
	13	マネジメント	43	
	14	マネジメント	44	
	15	マネジメント	45	
	16	マネジメント	46	
	17	マネジメント	47	
	18	マネジメント	48	
	19	マネジメント	49	
	20	問題演習・解説	50	
	21	テクノロジー	51	
	22	テクノロジー	52	
	23	テクノロジー	53	
	24	テクノロジー	54	
	25	テクノロジー	55	
	26	テクノロジー	56	
	27	テクノロジー	57	
	28	テクノロジー	58	
	29	テクノロジー	59	
	30	問題演習・解説	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	コンピュータリテラシー			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	30時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作方法について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習			
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を習得する			
教科書	情報利活用 基本演習			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	コンピューターの基本操作	31	
	2	一般的なビジネス文書の作成	32	
	3	シンプルなレポートや報告書の作成	33	
	4	表・画像・図形を使った文書の作成	34	
	5	効果測定	35	
	6	プレゼンテーションの企画	36	
	7	わかりやすいストーリー構成	37	
	8	センスアップするレイアウトデザイン	38	
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用	39	
	10	効果測定	40	
	11	表作成の基本操作	41	
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作	42	
	13	数式・関数を活用した集計表の作成	43	
	14	グラフの基本	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Webシステム開発 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	HTML & CSS、JavaScriptの基本構文について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	JavaScriptとCSSを利用したWebページ作成ができる			
教科書	これからWebをはじめる人のHTML & CSS、JavaScriptのきほんのきほん			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	開発環境の構築	31	
	2	簡単なHTMLファイルの作成	32	
	3	HTMLタグの種類と使い方	33	
	4	CSSの使い方	34	
	5	スタイル調整	35	
	6	領域の分け方	36	
	7	画像の取扱い方法	37	
	8	リンクの設定	38	
	9	スマートフォンデバイスへの対応方法	39	
	10	親要素の指定を引き継ぐ	40	
	11	CSSアニメーションの使い方	41	
	12	CSSフレームワークの使用方法	42	
	13	グリッドシステムとは	43	
	14	フォームの作成	44	
	15	送信ボタンの設置	45	
	16	JavaScriptとは	46	
	17	変数について	47	
	18	日付の取扱い方	48	
	19	要素を取得し編集する	49	
	20	if構文	50	
	21	イベント処理	51	
	22	繰り返し処理	52	
	23	Ajax通信とは	53	
	24	JSONデータの使用方法	54	
	25	配列	55	
	26	for構文	56	
	27	非同期通信とは	57	
	28	jQueryとは	58	
	29	Vue.jsとjQueryを組み合わせる	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Webシステム開発Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	PHPの基本構文及びデータベース接続について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	PHPとデータベースを利用したWebアプリケーション開発ができる			
教科書	確かな力が身につくPHP「超」入門			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	PHPとは	31	フォームの情報をテーブルに追加
	2	PHPスクリプトの動かし方	32	SQLスクリプトでデータベースを作成
	3	PHPと他の言語の違い	33	ログイン、ログアウト処理
	4	PHPツールの準備	34	入力情報の登録、更新
	5	開発環境の準備	35	ショッピングカート機能の作成
	6	PHPスクリプトの実行方法	36	セッションとは
	7	ブラウザにメッセージを表示する方法	37	お気に入り機能の作成
	8	文字化けについて	38	VirtualBoxで仮想環境を構築
	9	リクエストパラメータ	39	資産管理システムとは
	10	演算子と変数	40	bootstrapの使用方法
	11	if文	41	MySQLのインストール
	12	switch文	42	エラーメッセージの表示
	13	for文、while文	43	WordPressにおけるPHPの活用
	14	foreach文と配列	44	Web APIの使用
	15	foreach文と配列のキー	45	効果測定
	16	foreach文とチェックボックス	46	
	17	日時の取得	47	
	18	画像のランダム表示	48	
	19	入力データの形式チェック	49	
	20	パスワードのチェック	50	
	21	全角から半角への変換	51	
	22	サーバへの保存	52	
	23	ファイルのアップロード	53	
	24	データベースとは	54	
	25	データベースの作成	55	
	26	データの取得	56	
	27	データの検索	57	
	28	データの追加	58	
	29	データの削除	59	
	30	データの更新	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウドコンピューティングA			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる			
教科書	AWSでつくるAIプログラミング入門			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	環境構築	31	
	2	Translate：テキスト翻訳	32	
	3	Translate：テキスト翻訳	33	
	4	Polly：音声合成	34	
	5	Polly：音声合成	35	
	6	翻訳、音声合成実習	36	
	7	Transcribe：音声をテキストに変換	37	
	8	Transcribe：音声をテキストに変換	38	
	9	音声変換実習	39	
	10	Rekognition：画像の分析	40	
	11	Rekognition：画像の分析	41	
	12	画像分析実習1	42	
	13	Rekognition：画像の分析	43	
	14	Rekognition：画像の分析	44	
	15	画像分析実習2	45	
	16	Textact：画像からテキストを抽出	46	
	17	Textact：画像からテキストを抽出	47	
	18	テキスト抽出実習	48	
	19	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	49	
	20	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	50	
	21	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	51	
	22	話題、感情抽出実習 1	52	
	23	話題、感情抽出実習 2	53	
	24	開発演習	54	
	25	開発演習	55	
	26	開発演習	56	
	27	開発演習	57	
	28	開発演習	58	
	29	開発演習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データサイエンス基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	統計学基礎、各種統計ライブラリについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	データ分析におけるデータの取り扱い方法を習得する			
教科書	Pythonによるあたらしいデータ分析の教科書			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	データサイエンス概要	31	
	2	Pythonの基礎	32	
	3	統計学の基礎	33	
	4	統計量や確率の基礎とPythonでの実装	34	
	5	統計量や確率の基礎とPythonでの実装	35	
	6	統計量や確率の基礎とPythonでの実装	36	
	7	Numpyを使ったデータ分析・前処理の実践	37	
	8	Numpyを使ったデータ分析・前処理の実践	38	
	9	Numpyを使ったデータ分析・前処理の実践	39	
	10	Numpyを使ったデータ分析・前処理の実践	40	
	11	Numpyを使ったデータ分析・前処理の実践	41	
	12	Numpyを使ったデータ分析・前処理の実践	42	
	13	pandasを使ったデータ分析・前処理の実践	43	
	14	pandasを使ったデータ分析・前処理の実践	44	
	15	pandasを使ったデータ分析・前処理の実践	45	
	16	pandasを使ったデータ分析・前処理の実践	46	
	17	pandasを使ったデータ分析・前処理の実践	47	
	18	pandasを使ったデータ分析・前処理の実践	48	
	19	Matplotを使ったデータ可視化	49	
	20	Matplotを使ったデータ可視化	50	
	21	Matplotを使ったデータ可視化	51	
	22	Matplotを使ったデータ可視化	52	
	23	Matplotを使ったデータ可視化	53	
	24	Matplotを使ったデータ可視化	54	
	25	ライブラリを使用したデータ前処理の実践	55	
	26	ライブラリを使用したデータ前処理の実践	56	
	27	ライブラリを使用したデータ前処理の実践	57	
	28	ライブラリを使用したデータ前処理の実践	58	
	29	ライブラリを使用したデータ前処理の実践	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記入門Ⅰ			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記の基本原理の理解する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）	31	
	2	簿記一巡Ⅰ（基礎編）	32	
	3	簿記一巡Ⅱ（基礎編）	33	
	4	商品売買（基礎編）	34	
	5	決算整理Ⅰ（基礎編）	35	
	6	精算表（基礎編）	36	
	7	現金および預金（基礎編）	37	
	8	手形（基礎編）	38	
	9	決算整理Ⅱ（基礎編）	39	
	10	その他の債権および債務（基礎編）	40	
	11	有形固定資産（基礎編）	41	
	12	決算整理Ⅲ（基礎編）	42	
	13	決算整理Ⅳ（基礎編）	43	
	14	株式会社の純資産（基礎編）	44	
	15	英米式決算法（基礎編）	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法）	定期試験100％ 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級商業簿記基礎 I		
実務家教員			
学部・学科	情報工学科 2 年制		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	6 0 時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株社会計の基礎を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	総論（基礎編）	31
	2	収益と費用（基礎編）	32
	3	棚卸資産（基礎編）	33
	4	現金預金（基礎編）	34
	5	債権・債務等（基礎編）	35
	6	有価証券①（基礎編）	36
	7	有価証券②（基礎編）	37
	8	固定資産①（基礎編）	38
	9	固定資産②（基礎編）	39
	10	固定資産③（基礎編）	40
	11	固定資産④（基礎編）	41
	12	為替換算会計①（基礎編）	42
	13	為替換算会計②（基礎編）	43
	14	引当金（基礎編）	44
	15	法人税等①（基礎編）	45
	16	法人税等②（基礎編）	46
	17	株式会社の純資産（基礎編）	47
	18	企業結合（基礎編）	48
	19	確認テスト（第1回）	49
	20	株主資本等変動計算書（基礎編）	50
	21	連結会計①（基礎編）	51
	22	連結会計②（基礎編）	52
	23	連結会計③（基礎編）	53
	24	連結会計④（基礎編）	54
	25	連結会計⑤（基礎編）	55
	26	連結会計⑥（基礎編）	56
	27	本支店会計（基礎編）	57
	28	製造業を営む会社の決算処理	58
	29	伝票と帳簿（基礎編）	59
	30	確認テスト（第2回）	60
成績評価方法☑試験実施方法）	定期試験100％ 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅰ			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記の基礎（基礎編）	31	
	2	個別原価計算の手続き（基礎編）	32	
	3	材料費会計（基礎編）	33	
	4	労務費会計（基礎編）	34	
	5	経費会計（基礎編）	35	
	6	製造間接費会計（基礎編）	36	
	7	製造間接費差異の原因別分析（基礎編）	37	
	8	単純個別原価計算Ⅰ（基礎編）	38	
	9	単純個別原価計算Ⅱ（基礎編）	39	
	10	工企業の財務諸表（基礎編）	40	
	11	工業簿記総まとめ①（基礎編）	41	
	12	部門別計算Ⅰ（基礎編）	42	
	13	部門別計算Ⅱ（基礎編）	43	
	14	確認テスト（第1回）	44	
	15	工業簿記総まとめ②（基礎編）	45	
	16	総合原価計算の手続き（基礎編）	46	
	17	単純総合原価計算（基礎編）	47	
	18	減損および仕損（基礎編）	48	
	19	工程別総合原価計算（基礎編）	49	
	20	組別総合原価計算（基礎編）	50	
	21	等級別総合原価計算（基礎編）	51	
	22	標準原価計算Ⅰ（基礎編）	52	
	23	標準原価計算Ⅱ（基礎編）	53	
	24	標準原価計算Ⅲ（基礎編）	54	
	25	工業簿記総まとめ③（基礎編）	55	
	26	CVP分析Ⅰ（基礎編）	56	
	27	CVP分析Ⅱ（基礎編）	57	
	28	直接原価計算（基礎編）	58	
	29	工業簿記総まとめ④（基礎編）	59	
	30	確認テスト（第2回）	60	
成績評価方法☒試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級簿記総合 I		
実務家教員			
学部・学科	情報工学科 2 年制		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	9 0 時間		
授業コマ数	4 5 コマ		
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31 総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33 総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34 総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38 総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39 総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40 総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41 総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42 総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43 総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44 総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45 総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
	16	工業簿記総まとめ①（基礎編）	46
	17	工業簿記総まとめ②（基礎編）	47
	18	工業簿記総まとめ③（基礎編）	48
	19	工業簿記総まとめ④（基礎編）	49
	20	工業簿記総まとめ⑤（基礎編）	50
	21	工業簿記総まとめ⑥（基礎編）	51
	22	工業簿記総まとめ⑦（基礎編）	52
	23	工業簿記総まとめ⑧（基礎編）	53
	24	工業簿記総まとめ⑨（基礎編）	54
	25	工業簿記総まとめ⑩（基礎編）	55
	26	工業簿記総まとめ⑪（基礎編）	56
	27	工業簿記総まとめ⑫（基礎編）	57
	28	工業簿記総まとめ⑬（基礎編）	58
	29	工業簿記総まとめ⑭（基礎編）	59
	30	工業簿記総まとめ⑮（基礎編）	60
成績評価方法☒試験実施方法）	定期試験100％ 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	3級商業簿記基礎		
実務家教員			
学部・学科	情報工学科 2年制		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	簿記の目的	31 仕入帳・売上帳
	2	簿記一巡	32 商品有高帳
	3	株式会社の資本	33 手形記入帳
	4	商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金）	34 試算表の作成
	5	商品売買Ⅱ（返品、分記法）	35 伝票会計①
	6	商品売買Ⅲ（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券）	36 伝票会計②
	7	決算①（繰越商品および仕入の決算整理）	37 確認テスト（第3回）
	8	決算②（決算整理後残高試算表）	38 商業簿記総まとめ②
	9	決算③（精算表）	39 商業簿記総まとめ③
	10	現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金）	40 商業簿記総まとめ④
	11	現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越）	41 商業簿記総まとめ⑤
	12	手形および電子記録債権・債務	42 商業簿記総まとめ⑥
	13	確認テスト（第1回）	43 商業簿記総まとめ⑦
	14	商業簿記総まとめ①	44 商業簿記総まとめ⑧
	15	決算④（受取手形および売掛金の決算整理）	45 商業簿記総まとめ⑨
	16	有形固定資産	46
	17	決算⑤（有形固定資産の決算整理）	47
	18	その他の債権および債務Ⅰ（未収入金・未払金）	48
	19	その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金）	49
	20	その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金）	50
	21	その他の収益および費用	51
	22	決算⑥（費用および収益の決算整理）	52
	23	税金	53
	24	決算⑦（その他の決算整理）	54
	25	その他の勘定および訂正仕訳	55
	26	損益計算書および貸借対照表Ⅰ	56
	27	損益計算書および貸借対照表Ⅱ	57
	28	確認テスト（第2回）	58
	29	主要簿と補助簿	59
	30	現金出納帳および当座預金出納帳	60
成績評価方法☑試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ①（応用編）	46	総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ②（応用編）	47	総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ③（応用編）	48	総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ④（応用編）	49	総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	50	総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	51	総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	52	総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	53	総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	54	総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	55	総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	56	総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	57	総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	58	総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	59	総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	60	総合問題演習⑮
成績評価方法☒試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅣ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	30時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	社会人に必要なビジネスマナーについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	ビジネスマナーについて理解し状況別の電話応対ができる			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	学校と職場の違い	31	
	2	職場のマナー	32	
	3	仕事の進め方	33	
	4	「ほう・れん・そう」とは	34	
	5	挨拶の種類	35	
	6	笑顔・お辞儀	36	
	7	正しい敬語の使い方	37	
	8	応対の基本	38	
	9	電話応対のマナー	39	
	10	電話の受け方	40	
	11	電話のかけ方	41	
	12	状況別の電話応対	42	
	13	状況別の電話応対	43	
	14	総合演習	44	
	15	効果測定	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(電話応対)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作 I			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図及びロバストネス図の作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図とロバストネス図を完成させる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介	S E ・プログラマーとしての実務経験を有した講師が、上流工程について授業を行う			
授業計画	1	卒業研究とは	31	ユースケースモデルレビュー
	2	企画立案の留意点	32	ユースケースモデルレビュー
	3	業界研究	33	ユースケースモデルレビュー
	4	業界研究	34	ロバストネス分析の理論
	5	業界研究	35	ロバストネス分析の実践
	6	業界研究	36	ロバストネス分析
	7	企画立案	37	ロバストネス分析
	8	企画立案	38	ロバストネス分析
	9	企画立案	39	ロバストネス分析
	10	企画立案	40	ロバストネス分析
	11	企画立案	41	ロバストネス分析
	12	企画立案	42	ロバストネス図レビュー
	13	企画立案	43	ロバストネス図レビュー
	14	企画立案	44	ロバストネス図レビュー
	15	企画立案	45	効果測定
	16	企画立案	46	
	17	企画書レビュー	47	
	18	企画書レビュー	48	
	19	企画書レビュー	49	
	20	ドメインモデリングの理論	50	
	21	ドメインモデリングの実践	51	
	22	ドメインモデリング分析	52	
	23	ユースケースモデリングの理論	53	
	24	ユースケースモデリングの実践	54	
	25	ユースケースモデリング分析	55	
	26	ユースケースモデリング分析	56	
	27	ユースケースモデリング分析	57	
	28	ユースケースモデリング分析	58	
	29	ユースケースモデリング分析	59	
	30	ユースケースモデリング分析	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅱ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図とクラス図及びテーブル設計書や画面レイアウトについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	シーケンス図とクラス図を作成し、テーブル設計書や画面レイアウトを完成させる			
教科書	なし			
実務家教員の紹介	S E ・プログラマーとしての実務経験を有した講師が、上流工程について授業を行う			
授業計画	1	シーケンス図作成の理論	31	データベース設計の理論
	2	シーケンス図作成の実践	32	データベース設計の実践
	3	シーケンス図作成	33	テーブル設計書の作成
	4	シーケンス図作成	34	テーブル設計書の作成
	5	シーケンス図作成	35	テーブル設計書の作成
	6	シーケンス図作成	36	テーブル設計書の作成
	7	シーケンス図作成	37	画面レイアウト設計の理論
	8	シーケンス図作成	38	画面レイアウト設計の実践
	9	シーケンス図作成	39	画面レイアウトの作成
	10	シーケンス図作成	40	画面レイアウトの作成
	11	シーケンス図作成	41	画面レイアウトの作成
	12	シーケンス図作成	42	画面レイアウトの作成
	13	シーケンス図レビュー	43	画面レイアウトの作成
	14	シーケンス図レビュー	44	画面レイアウトの作成
	15	シーケンス図レビュー	45	効果測定
	16	クラス図作成の理論	46	
	17	クラス図作成の実践	47	
	18	クラス図作成	48	
	19	クラス図作成	49	
	20	クラス図作成	50	
	21	クラス図作成	51	
	22	クラス図作成	52	
	23	クラス図作成	53	
	24	クラス図作成	54	
	25	クラス図作成	55	
	26	クラス図作成	56	
	27	クラス図作成	57	
	28	クラス図レビュー	58	
	29	クラス図レビュー	59	
	30	クラス図レビュー	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業制作Ⅲ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	150時間			
授業コマ数	75コマ			
授業概要	システム開発におけるテスト仕様書の作成及び実装について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	テスト仕様書の完成及びシステムのメイン機能の完成をめざす			
教科書	なし			
実務家教員の紹介	S E ・プログラマーとしての実務経験を有した講師が、下流工程について授業を行う			
授業計画	1	テストの理論	41	テストの実施
	2	テスト仕様書の作成	42	テストの実施
	3	テスト仕様書の作成	43	テストの実施
	4	テスト仕様書の作成	44	テストの実施
	5	テスト仕様書の作成	45	テストの実施
	6	テスト仕様書の作成	46	プログラミング（改修）
	7	プログラミング(開発)	47	プログラミング（改修）
	8	プログラミング(開発)	48	プログラミング（改修）
	9	プログラミング(開発)	49	プログラミング（改修）
	10	プログラミング(開発)	50	プログラミング（改修）
	11	プログラミング(開発)	51	プログラミング（改修）
	12	プログラミング(開発)	52	プログラミング（改修）
	13	プログラミング(開発)	53	プログラミング（改修）
	14	プログラミング(開発)	54	プログラミング（改修）
	15	プログラミング(開発)	55	プログラミング（改修）
	16	プログラミング(開発)	56	プログラミング（改修）
	17	プログラミング(開発)	57	プログラミング（改修）
	18	プログラミング(開発)	58	プログラミング（改修）
	19	プログラミング(開発)	59	プログラミング（改修）
	20	プログラミング(開発)	60	プログラミング（改修）
	21	プログラミング(開発)	61	テストの実施
	22	プログラミング(開発)	62	テストの実施
	23	プログラミング(開発)	63	テストの実施
	24	プログラミング(開発)	64	テストの実施
	25	プログラミング(開発)	65	テストの実施
	26	プログラミング(開発)	66	テストの実施
	27	プログラミング(開発)	67	テストの実施
	28	プログラミング(開発)	68	テストの実施
	29	プログラミング(開発)	69	テストの実施
	30	プログラミング(開発)	70	テストの実施
	31	テストの実施	71	テストの実施
	32	テストの実施	72	テストの実施
	33	テストの実施	73	テストの実施
	34	テストの実施	74	テストの実施
	35	テストの実施	75	効果測定
	36	テストの実施		
	37	テストの実施		
	38	テストの実施		
	39	テストの実施		
	40	テストの実施		
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	オブジェクト指向分析設計			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析設計、アジャイル開発について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる			
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ／アジャイル開発への道案内			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	31	システム分析の事例実習
	2	アジャイル開発の概要	32	システム分析の事例実習
	3	アジャイル開発の特徴	33	システム分析の事例実習
	4	アジャイル開発のプロセス	34	UMLを用いたシステム設計の基礎
	5	アジャイル開発の効果とリスク	35	システム設計の事例実習
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	36	システム設計の事例実習
	7	アジャイル開発の事例	37	システム設計の事例実習
	8	実習	38	総合実習
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	39	総合実習
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	40	総合実習
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	41	総合実習
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	42	総合実習
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	43	総合実習
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	44	総合実習
	15	効果測定	45	総合実習
	16	各種ツールの準備と実習	46	総合実習
	17	システム分析の本質	47	総合実習
	18	図解技法の応用	48	総合実習
	19	実習	49	総合実習
	20	実習	50	総合実習
	21	システム分析・設計の手順	51	総合実習
	22	UMLの基本	52	総合実習
	23	UMLの基本	53	総合実習
	24	システム分析の事例実習	54	総合実習
	25	システム分析の事例実習	55	総合実習
	26	システム分析の事例実習	56	総合実習
	27	システム分析の事例実習	57	総合実習
	28	システム分析の事例実習	58	総合実習
	29	システム分析の事例実習	59	総合実習
	30	効果測定	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅢ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	就職活動に関する適性試験や面接試験対策について深く学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と演習			
達成目標	希望している企業からの早期内々定獲得を目指す			
教科書	オリジナルテキスト			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	企業研究	31	IT業界時事テーマの決定 1
	2	企業別志望動機作成	32	情報収集
	3	面接試験における質問研究	33	情報収集
	4	面接トレーニング	34	ディスカッション
	5	SPI対策	35	ディスカッション
	6	CAB対策	36	まとめレポート作成
	7	企業研究	37	SPI対策
	8	企業別志望動機作成	38	SPI対策
	9	面接試験における質問研究	39	CAB対策
	10	面接トレーニング	40	CAB対策
	11	SPI対策	41	IT業界時事テーマの決定 2
	12	CAB対策	42	情報収集
	13	企業研究	43	情報収集
	14	企業別志望動機作成	44	ディスカッション
	15	面接試験における質問研究	45	ディスカッション
	16	面接トレーニング	46	まとめレポート作成
	17	SPI対策	47	SPI対策
	18	CAB対策	48	SPI対策
	19	企業研究	49	CAB対策
	20	企業別志望動機作成	50	CAB対策
	21	面接試験における質問研究	51	IT業界時事テーマの決定 3
	22	面接トレーニング	52	情報収集
	23	SPI対策	53	情報収集
	24	CAB対策	54	ディスカッション
	25	企業研究	55	ディスカッション
	26	企業別志望動機作成	56	まとめレポート作成
	27	面接試験における質問研究	57	SPI対策
	28	SPI対策	58	SPI対策
	29	CAB対策	59	CAB対策
	30	SPI対策	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(模擬面接)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IoT実習			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	Raspberry Piを利用したIoTシステムの作成方法について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	IoTデバイスの作り方、操作方法、プログラミング、クラウド連携までを体系的に習得する			
教科書	Pythonで動かして学ぶ！あたらしいIoTの教科書			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	IoTの概要	31	
	2	IoTの仕組み	32	
	3	RaspberryPiのセットアップ	33	
	4	RaspberryPiのセットアップ	34	
	5	RaspberryPiを使ってLEDを点灯させる	35	
	6	RaspberryPiを使ってLEDを点灯させる	36	
	7	RaspberryPiを使用した様々なLED制御	37	
	8	RaspberryPiを使用した様々なLED制御	38	
	9	センサーによるデータ取得	39	
	10	センサーによるデータ取得	40	
	11	RaspberryPiを使用した様々なセンサデータ取得	41	
	12	RaspberryPiを使用した様々なセンサデータ取得	42	
	13	クラウドストレージにデータを保存	43	
	14	クラウドストレージにデータを保存	44	
	15	様々なクラウドストレージ活用方法	45	
	16	様々なクラウドストレージ活用方法	46	
	17	IoTとデータの可視化	47	
	18	IoTとデータの可視化	48	
	19	様々なデータの可視化と活用方法	49	
	20	様々なデータの可視化と活用方法	50	
	21	IoTとアクチュエーターの遠隔操作	51	
	22	IoTとアクチュエーターの遠隔操作	52	
	23	アクチュエーターの活用方法	53	
	24	アクチュエーターの活用方法	54	
	25	IoTとAI	55	
	26	IoTとAI	56	
	27	IoTとAI	57	
	28	IoTシステムにおけるAIの活用方法	58	
	29	IoTシステムにおけるAIの活用方法	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	フロントエンドフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる			
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	Vue.jsの概要	31	アニメーションの表示
	2	Vue.jsのインストール	32	アニメーションの表示
	3	データの表示	33	実習
	4	属性の指定	34	Vue.jsでのToDoリスト
	5	実習	35	Vue.jsでのToDoリスト
	6	ユーザの入力	36	実習
	7	ユーザの入力	37	部品にまとめる：コンポーネント
	8	ユーザの入力	38	部品にまとめる：コンポーネント
	9	ユーザの入力	39	部品にまとめる：コンポーネント
	10	実習	40	部品にまとめる：コンポーネント
	11	ユーザの操作	41	実習
	12	ユーザの操作	42	JSONデータの表示
	13	ユーザの操作	43	JSONデータの表示
	14	実習	44	JSONデータの表示
	15	効果測定	45	効果測定
	16	条件と繰り返し	46	
	17	条件と繰り返し	47	
	18	条件と繰り返し	48	
	19	条件と繰り返し	49	
	20	実習	50	
	21	Google Chartsとの連動	51	
	22	データの変化の監視	52	
	23	データの変化の監視	53	
	24	実習	54	
	25	データの変化の監視	55	
	26	データの変化の監視	56	
	27	実習	57	
	28	Markdownエディタ	58	
	29	総合実習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウドコンピューティングB			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	JavaサーブレットとJSPを使用するサーバサイドプログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	ショッピングサイトのWebアプリケーションを開発、クラウドにデプロイをする			
教科書	基礎からのサーブレット／JSP 新版			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	サーブレット/JSPとは	31	Webアプリケーションの公開
	2	開発環境の準備	32	WARファイルとは
	3	サーブレットのコンパイルと実行	33	デプロイ
	4	サーブレットの基本	34	開発演習
	5	サーブレットによるリクエストの処理	35	開発演習
	6	いろいろなリクエストパラメータ	36	開発演習
	7	JSPの基本	37	開発演習
	8	JSPによるリクエストの処理とエラーページ	38	開発演習
	9	いろいろな画面遷移	39	開発演習
	10	フィルタの作成	40	開発演習
	11	サーブレットの詳細	41	開発演習
	12	HTTPのリクエストとレスポンス	42	開発演習
	13	データベース	43	開発演習
	14	Javaとデータベースの連携	44	開発演習
	15	JavaBeansとDAO	45	効果測定
	16	スコープとリクエスト属性	46	
	17	セッション	47	
	18	クッキー	48	
	19	外部データの読み込み	49	
	20	アクションタグ	50	
	21	EL	51	
	22	JSTL	52	
	23	MVCパターンとは	53	
	24	FrontControllerパターン	54	
	25	検索アクションと追加アクションの作成	55	
	26	ログイン機能の仕組みと作成	56	
	27	ログアウト処理	57	
	28	ショッピングサイトの構築	58	
	29	ショッピングサイトの構築	59	
	30	ショッピングサイトの構築	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウド技術Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	コンテナ技術、Dockerについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	コンテナの概要を理解し、自らコンテナを作成できるようになる			
教科書	docker 基礎からのコンテナ構築			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	コンテナの仕組みと利点	31	Docker Compose
	2	隔離された実行環境を提供する	32	Docker Composeを使った例
	3	Dockerを構成する要素	33	カスタムなイメージを作る
	4	Dockerの利点と活用例	34	カスタムなイメージの作り方と仕組み
	5	Dockerの本格運用	35	コンテナからイメージを作る
	6	Dockerを利用できるサーバーを作る	36	Dockerfileからイメージを作る
	7	Dockerを使うための構成	37	イメージの保存と読み込み
	8	AWS上でEC2を使ったDocker環境を用意する	38	Docker Hubに登録する
	9	EC2インスタンスを起動する	39	プライベートなレジストリを使う
	10	EC2インスタンスにSSH接続する	40	開発演習
	11	DockerEngineをインストールする	41	開発演習
	12	DockerでWebサーバーを作る	42	開発演習
	13	Dockerイメージを探す	43	開発演習
	14	Dockerコンテナを起動する	44	開発演習
	15	コンテナの停止と再開	45	効果測定
	16	ログの確認	46	
	17	コンテナの破棄・イメージの破棄	47	
	18	Dockerの基本コマンド	48	
	19	コンテナ起動から終了までの流れ	49	
	20	デタッチとアタッチ	50	
	21	コンテナをメンテナンスする	51	
	22	1回限り動かすコンテナの使い方	52	
	23	コンテナとファイルの独立性	53	
	24	データを独立させる	54	
	25	バインドマウントとボリュームマウント	55	
	26	データのバックアップ	56	
	27	bridgeネットワーク	57	
	28	ネットワークを新規に作成して通信を分ける	58	
	29	hostネットワークとnoneネットワーク	59	
	30	2つのコンテナが通信するWordPressの例	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データサイエンス応用			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	統計学基礎、各種統計ライブラリを活用できる			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	データ分析をおこない、第三者に説明ができるようにする			
教科書	Python実践データ加工/可視化100本ノック			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	システムデータの加工・可視化を行う20本ノック	31	音データの加工・可視化を行う10本ノック
	2	システムデータの加工・可視化を行う20本ノック	32	音データの加工・可視化を行う10本ノック
	3	システムデータの加工・可視化を行う20本ノック	33	音データの加工・可視化を行う10本ノック
	4	システムデータの加工・可視化を行う20本ノック	34	音データの加工・可視化を行う10本ノック
	5	システムデータの加工・可視化を行う20本ノック	35	音データの加工・可視化を行う10本ノック
	6	システムデータの加工・可視化を行う20本ノック	36	音データの加工・可視化を行う10本ノック
	7	Excelデータの加工・可視化を行う20本ノック	37	総合実習
	8	Excelデータの加工・可視化を行う20本ノック	38	総合実習
	9	Excelデータの加工・可視化を行う20本ノック	39	総合実習
	10	Excelデータの加工・可視化を行う20本ノック	40	総合実習
	11	Excelデータの加工・可視化を行う20本ノック	41	総合実習
	12	Excelデータの加工・可視化を行う20本ノック	42	総合実習
	13	時系列データの加工・可視化を行う10本ノック	43	総合実習
	14	時系列データの加工・可視化を行う10本ノック	44	総合実習
	15	時系列データの加工・可視化を行う10本ノック	45	効果測定
	16	時系列データの加工・可視化を行う10本ノック	46	
	17	時系列データの加工・可視化を行う10本ノック	47	
	18	時系列データの加工・可視化を行う10本ノック	48	
	19	言語データの加工・可視化を行う10本ノック	49	
	20	言語データの加工・可視化を行う10本ノック	50	
	21	言語データの加工・可視化を行う10本ノック	51	
	22	言語データの加工・可視化を行う10本ノック	52	
	23	言語データの加工・可視化を行う10本ノック	53	
	24	言語データの加工・可視化を行う10本ノック	54	
	25	画像データの加工・可視化を行う10本ノック	55	
	26	画像データの加工・可視化を行う10本ノック	56	
	27	画像データの加工・可視化を行う10本ノック	57	
	28	画像データの加工・可視化を行う10本ノック	58	
	29	画像データの加工・可視化を行う10本ノック	59	
	30	画像データの加工・可視化を行う10本ノック	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ディープラーニング基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	Pythonによるディープラーニングの実装方法について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	ディープニューラルネットワーク、ディープラーニングの仕組みを理解し、実装できる			
教科書	はじめてのディープラーニング -Pythonで学ぶニューラルネットワークとバックプロパゲーション-			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	ディープラーニングの概要	31	
	2	ニューラルネットワーク、活性化関数	32	
	3	実習	33	
	4	バックプロパゲーション	34	
	5	損失関数、勾配降下法	35	
	6	実習	36	
	7	最適化アルゴリズム、バッチサイズ	37	
	8	行列演算	38	
	9	実習	39	
	10	バックプロパゲーションの実装(回帰)	40	
	11	バックプロパゲーションの実装(回帰)	41	
	12	バックプロパゲーションの実装(回帰)	42	
	13	バックプロパゲーションの実装(分類)	43	
	14	バックプロパゲーションの実装(分類)	44	
	15	バックプロパゲーションの実装(分類)	45	
	16	効果測定	46	
	17	多層化に伴う問題	47	
	18	多層化に伴う問題への対策	48	
	19	ディープラーニングの実装	49	
	20	畳み込みニューラルネットワークの概要	50	
	21	im2col、col2im	51	
	22	畳み込み層の実装	52	
	23	プーリング層の実装	53	
	24	全結合層の実装	54	
	25	畳み込みニューラルネットワークの実装	55	
	26	実習(畳み込みニューラルネットワーク)	56	
	27	実習(畳み込みニューラルネットワーク)	57	
	28	実習(より深い畳み込みニューラルネットワーク)	58	
	29	実習(より深い畳み込みニューラルネットワーク)	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	AIフレームワーク I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	AWSのAIサービスを利用したプログラムの実装方法について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	AWSの各種AIサービスを使用したプログラム開発ができる			
教科書	AWSでつくるAIプログラミング入門			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	環境構築	31	Python仮想環境（Flask）について
	2	Translate：テキスト翻訳	32	Python仮想環境（Flask）について
	3	Translate：テキスト翻訳	33	Python仮想環境（Flask）について
	4	Polly：音声合成	34	Python仮想環境（Flask）の構築
	5	Polly：音声合成	35	Python仮想環境（Flask）の構築
	6	翻訳、音声合成実習	36	Python仮想環境（Flask）の構築
	7	Transcribe：音声テキストに変換	37	AIを活用したシステム開発
	8	Transcribe：音声テキストに変換	38	AIを活用したシステム開発
	9	音声変換実習	39	AIを活用したシステム開発
	10	Rekognition：画像の分析	40	AIを活用したシステム開発
	11	Rekognition：画像の分析	41	AIを活用したシステム開発
	12	画像分析実習1	42	AIを活用したシステム開発
	13	Rekognition：画像の分析	43	AIを活用したシステム開発
	14	Rekognition：画像の分析	44	AIを活用したシステム開発
	15	画像分析実習2	45	効果測定
	16	Textact：画像からテキストを抽出	46	
	17	Textact：画像からテキストを抽出	47	
	18	テキスト抽出実習	48	
	19	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	49	
	20	Comprehend：文章から話題や感情を抽出	50	
	21	話題、感情抽出実習	51	
	22	Personalize:レコメンデーション	52	
	23	Personalize:レコメンデーション	53	
	24	レコメンデーション実習	54	
	25	Forecast：予測	55	
	26	Forecast：予測	56	
	27	予測実習	57	
	28	Lex：対話型エージェント	58	
	29	Lex：対話型エージェント	59	
	30	対話型エージェント実習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	AIフレームワークⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	ライブラリを利用したディープラーニングアプリケーション開発について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	ライブラリを利用したディープラーニングの仕組みを理解し、実装できる			
教科書	すぐに使える！業務で実践できる！Pythonによる AI・機械学習・深層学習アプリのつくり方 TensorFlow2対応			
実務家教員の紹介				
授業計画	1	機械学習、ディープラーニング概論	31	ライブラリを使用したディープラーニング（手書き文字認識）
	2	授業の環境設定	32	ライブラリを使用したディープラーニング（手書き文字認識）
	3	授業の環境設定	33	ライブラリを使用したディープラーニング（手書き文字認識）
	4	機械学習（分類）	34	ディープラーニングによる画像認識（写真の物体認識）
	5	機械学習（分類）	35	ディープラーニングによる画像認識（写真の物体認識）
	6	機械学習（分類）の実習	36	ディープラーニングによる画像認識（写真の物体認識）
	7	機械学習（回帰）	37	ディープラーニングによる画像認識
	8	機械学習（回帰）	38	ディープラーニングによる画像認識
	9	機械学習（回帰）の実習	39	ディープラーニングによる画像認識
	10	画像処理の機械学習（OpenCV）	40	ディープラーニングによる画像認識（マスク着用の有無の判定）
	11	画像処理の機械学習（OpenCV）	41	ディープラーニングによる画像認識（マスク着用の有無の判定）
	12	画像処理の機械学習（実習）	42	ディープラーニングによる画像認識（マスク着用の有無の判定）
	13	画像処理の機械学習（動画解析）	43	ライブラリを使用したAIアプリケーション制作
	14	画像処理の機械学習（動画解析）	44	ライブラリを使用したAIアプリケーション制作
	15	画像処理の機械学習（動画解析）	45	効果測定
	16	画像、動画処理の機械学習（実習）	46	
	17	画像、動画処理の機械学習（実習）	47	
	18	画像、動画処理の機械学習（実習）	48	
	19	自然言語処理	49	
	20	自然言語処理	50	
	21	自然言語処理	51	
	22	自然言語処理（実習）	52	
	23	自然言語処理（実習）	53	
	24	自然言語処理（実習）	54	
	25	ライブラリを使用したAIアプリケーション制作	55	
	26	ライブラリを使用したAIアプリケーション制作	56	
	27	ライブラリを使用したAIアプリケーション制作	57	
	28	ライブラリを使用したディープラーニング（分類）	58	
	29	ライブラリを使用したディープラーニング（分類）	59	
	30	ライブラリを使用したディープラーニング（分類）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践数的Ⅰ 数的推理			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	30時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	方程式・不等式（方程式）	31	
	2	方程式・不等式（不定式、過不足算）	32	
	3	整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り、整数の性質）	33	
	4	整数・計算パズル（数列、n進法、その他、整数に関する問題）	34	
	5	割合と比（割合、比）	35	
	6	割合と比（売買算）	36	
	7	割合と比（濃度）	37	
	8	割合と比（濃度）、速さ（速さ）	38	
	9	速さ（旅人算）	39	
	10	速さ（通過算、流水算）	40	
	11	速さ（時計算）、仕事算（仕事算、給排水算）	41	
	12	仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算）	42	
	13	その他文章題（年齢算、平均算）	43	
	14	場合の数（場合の数、順列、重複組合せ、円順列）	44	
	15	確率（事象と確率、赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考	上記のほか、基礎数学と方程式の予備講義1コマを実施			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	20時間			
授業コマ数	10コマ			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	論理（対偶と三段論法、ド・モルガンの法則、論理と集合）	31	
	2	集合の要素（ベン図、キャロル表、交わりの最小値）	32	
	3	順序（順序の確定、順序の変動）	33	
	4	順序（順序の数値条件、時計のずれ）	34	
	5	位置・方位（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）	35	
	6	位置・方位（円卓・議長席・道をへだてて、方位・作図）	36	
	7	対応（対応関係、スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）	37	
	8	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）・うそつき	38	
	9	暗号、推理・手順（他人の判断から判断する）	39	
	10	推理・手順（カードゲーム、石取りゲーム、てんびん、手順）	40	
	11		41	
	12		42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	24時間			
授業コマ数	12コマ			
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）、道順・一筆書き・位相	31	
	2	平面構成（折り紙）、平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）	32	
	3	正多面体（正多面体、展開図）、立体構成（サイコロ）	33	
	4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断）	34	
	5	立体構成（回転体）、平面図形の計量（角度）	35	
	6	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）	36	
	7	平面図形の計量（相似比、面積比）	37	
	8	平面図形の計量（面積比、円）	38	
	9	平面図形の計量（扇形と移動図形）、立体図形の計量	39	
	10	立体図形の計量	40	
	11	資料解釈（実数、割合・指数・前年比）	41	
	12	資料解釈（増加率、いろいろな資料）	42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践社会科学Ⅰ 政治			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	20時間			
授業コマ数	10コマ			
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する			
教科書	デジタルテキスト			
特記				
授業計画	1	政治の基本理念、国家論	31	
	2	政治制度論	32	
	3	基本的人権総論、包括的基本権	33	
	4	自由権	34	
	5	社会権	35	
	6	国会の機構と運営	36	
	7	内閣の機構と運営	37	
	8	裁判所の機構と運営	38	
	9	地方自治	39	
	10	選挙制度	40	
	11		41	
	12		42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	24時間			
授業コマ数	12コマ			
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と 本試験レベルの実践的知識までを学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する			
教科書	デジタルテキスト			
特記				
授業計画	1	経済社会の変容、現代の企業	31	
	2	現代の市場	32	
	3	国民所得	33	
	4	経済成長と景気循環	34	
	5	通貨制度と金融政策	35	
	6	財政制度と財政政策	36	
	7	貿易と外国為替	37	
	8	日本経済の動向	38	
	9	国際経済の動向	39	
	10	社会理論、労働問題	40	
	11	社会保障、環境問題	41	
	12	国際関係、現代の諸相	42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	20時間			
授業コマ数	10コマ			
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する			
教科書	デジタルテキスト			
特記				
授業計画	1	世界の地形	31	
	2	世界の気候	32	
	3	世界の農業	33	
	4	世界の資源	34	
	5	世界の工業	35	
	6	地図の特色と利用	36	
	7	生活と地域	37	
	8	日本地誌	38	
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）	39	
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）	40	
	11		41	
	12		42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	30時間			
授業コマ数	15コマ			
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する			
教科書	デジタルテキスト			
特記				
授業計画	1	大和政権と大化の改新	31	
	2	平安時代	32	
	3	鎌倉時代	33	
	4	室町時代	34	
	5	封建社会の確立	35	
	6	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）	36	
	7	江戸時代（幕末）、明治維新	37	
	8	立憲体制の確立	38	
	9	近代文化の発展	39	
	10	大正、昭和	40	
	11	中国史1（殷～漢）	41	
	12	中国史2（魏晋南北朝～隋、唐）	42	
	13	中国史3（宋、元）	43	
	14	中国史4（明、清）	44	
	15	中国史5（清の崩壊、中華民国）	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践言語Ⅰ 文理・国語			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	15時間			
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分			
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	要旨把握、四字熟語	31	
	2	要旨把握、四字熟語	32	
	3	内容合致、ことわざ	33	
	4	内容合致、ことわざ	34	
	5	文章整除、同音異義語	35	
	6	文章の穴埋め、同義語、対義語	36	
	7	文学史	37	
	8	科目試験	38	
	9		39	
	10		40	
	11		41	
	12		42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践演習Ⅰ 数的処理			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	24時間			
授業コマ数	12コマ			
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う			
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る			
教科書	スタンダード問題集			
特記				
授業計画	1	数的推理総合演習	31	
	2	数的推理総合演習	32	
	3	数的推理総合演習	33	
	4	科目試験1	34	
	5	判断推理総合演習	35	
	6	判断推理総合演習	36	
	7	判断推理総合演習	37	
	8	科目試験2	38	
	9	図形・資料解釈総合演習	39	
	10	図形・資料解釈総合演習	40	
	11	図形・資料解釈総合演習	41	
	12	科目試験3	42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法(試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践演習Ⅱ　社会科学			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科　2年制			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	28時間			
授業コマ数	14コマ			
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う			
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着			
教科書	スタンダード問題集			
特記				
授業計画	1	政治の基本理念、政治制度論	31	
	2	基本的人権	32	
	3	国会の機構と運営	33	
	4	内閣の機構と運営	34	
	5	裁判所の機構と運営	35	
	6	地方自治、選挙制度	36	
	7	現代の企業、現代の市場	37	
	8	国民所得	38	
	9	通貨制度と金融政策	39	
	10	財政制度と財政政策	40	
	11	貿易と外国為替	41	
	12	社会総合1	42	
	13	社会総合2	43	
	14	科目試験	44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	2 4 時間			
授業コマ数	1 2 コマ			
授業概要	地理・歴史・倫理の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う			
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着			
教科書	スタンダード問題集（第1講～第9講）・デジタルテキスト（第10講～第11講）			
特記				
授業計画	1	日本史（中世、近世Ⅰ）	31	
	2	日本史（近世Ⅱ、近代Ⅰ）	32	
	3	日本史（近代Ⅱ、現代、通史）	33	
	4	地理（自然環境と地図）	34	
	5	地理（資源と産業、生活と地域）	35	
	6	地理（日本の地理）	36	
	7	地理（世界の地理）	37	
	8	世界史（東洋世界）	38	
	9	世界史（現代世界）	39	
	10	倫理（西洋思想）	40	
	11	倫理（東洋思想）	41	
	12	科目試験	42	
	13		43	
	14		44	
	15		45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法）	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	実践答案練習Ⅰ			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	4 8 時間			
授業コマ数	2 4 コマ			
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する			
達成目標	19回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験 1	31	
	2	基礎的なレベルの模擬試験 2	32	
	3	基礎的なレベルの模擬試験 3	33	
	4	基礎的なレベルの模擬試験 4	34	
	5	海上保安学校タイプの模擬試験	35	
	6	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 1	36	
	7	自衛官タイプの模擬試験	37	
	8	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 2	38	
	9	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 3	39	
	10	基礎的なレベルの模擬試験 6	40	
	11	国家公務員タイプの模擬試験 1	41	
	12	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 4	42	
	13	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 5	43	
	14	国家公務員タイプの模擬試験 2	44	
	15	国家公務員タイプの模擬試験 3	45	
	16	国家公務員タイプの模擬試験 4	46	
	17	国家公務員タイプの模擬試験 5	47	
	18	地方公務員タイプの模擬試験 1	48	
	19	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 6	49	
	20	警察官タイプの模擬試験	50	
	21	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 7	51	
	22	地方公務員タイプの模擬試験 2	52	
	23	地方公務員タイプの模擬試験 3	53	
	24	地方公務員タイプの模擬試験 4	54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法）	第1回から第18回までは模擬試験の取り組み姿勢、第19回から第24回までは模擬試験成績にて評価			
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習 I			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	2 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	1 0 8 時間			
授業コマ数	5 4 コマ			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	実戦的なタイプの模擬試験 1 ・当該模擬	31	国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模
	2	試験の解説・復習	32	擬試験の解説・復習
	3	実戦的なタイプの模擬試験 2 ・当該模擬	33	国家公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模
	4	試験の解説・復習	34	擬試験の解説・復習
	5	実戦的なタイプの模擬試験 3 ・当該模擬	35	地方公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模
	6	試験の解説・復習	36	擬試験の解説・復習
	7	実戦的なタイプの模擬試験 4 ・当該模擬	37	地方公務員タイプの模擬試験 6 ・当該模
	8	試験の解説・復習	38	擬試験の解説・復習
	9	実戦的なタイプの模擬試験 5 ・当該模擬	39	実戦的なタイプの模擬試験 9 ・当該模擬
	10	試験の解説・復習	40	試験の解説・復習
	11	実戦的なタイプの模擬試験 6 ・当該模擬	41	警察官タイプの模擬試験・当該模擬試験
	12	試験の解説・復習	42	の解説・復習
	13	国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模	43	実戦的なタイプの模擬試験 1 0 ・当該模
	14	擬試験の解説・復習	44	擬試験の解説・復習
	15	実戦的なタイプの模擬試験 7 ・当該模擬	45	地方公務員タイプの模擬試験 7 ・当該模
	16	試験の解説・復習	46	擬試験の解説・復習
	17	実戦的なタイプの模擬試験 8 ・当該模擬	47	地方公務員タイプの模擬試験 8 ・当該模
	18	試験の解説・復習	48	擬試験の解説・復習
	19	地方公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模	49	地方公務員タイプの模擬試験 9 ・当該模
	20	擬試験の解説・復習	50	擬試験の解説・復習
	21	地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模	51	地方公務員タイプの模擬試験 1 0 ・当該
	22	擬試験の解説・復習	52	模擬試験の解説・復習
	23	地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模	53	地方公務員タイプの模擬試験 1 1 ・当該
	24	擬試験の解説・復習	54	模擬試験の解説・復習
	25	国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模	55	
	26	擬試験の解説・復習	56	
	27	地方公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模	57	
	28	擬試験の解説・復習	58	
	29	国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模	59	
	30	擬試験の解説・復習	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価			
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	102時間			
授業コマ数	51コマ			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	過去問タイプの模擬試験1	31	
	2	過去問タイプの模擬試験2・当該模擬試験の解説	32	
	3	過去問タイプの模擬試験3・当該模擬試験の解説	33	
	4	過去問タイプの模擬試験4・当該模擬試験の解説	34	
	5	過去問タイプの模擬試験5・当該模擬試験の解説	35	
	6	過去問タイプの模擬試験6・当該模擬試験の解説	36	
	7	過去問タイプの模擬試験7・当該模擬試験の解説	37	
	8	過去問タイプの模擬試験8・当該模擬試験の解説	38	
	9	過去問タイプの模擬試験9・当該模擬試験の解説	39	
	10	過去問タイプの模擬試験10・当該模擬試験の解説	40	
	11	過去問タイプの模擬試験11・当該模擬試験の解説	41	
	12	過去問タイプの模擬試験12・当該模擬試験の解説	42	
	13	過去問タイプの模擬試験13・当該模擬試験の解説	43	
	14	過去問タイプの模擬試験14・当該模擬試験の解説	44	
	15	過去問タイプの模擬試験15・当該模擬試験の解説	45	
	16	過去問タイプの模擬試験16・当該模擬試験の解説	46	
	17	過去問タイプの模擬試験17・当該模擬試験の解説	47	
	18	過去問タイプの模擬試験18・当該模擬試験の解説	48	
	19	過去問タイプの模擬試験19・当該模擬試験の解説	49	
	20	過去問タイプの模擬試験20・当該模擬試験の解説	50	
	21	過去問タイプの模擬試験21・当該模擬試験の解説	51	
	22	過去問タイプの模擬試験22・当該模擬試験の解説	52	
	23	過去問タイプの模擬試験23・当該模擬試験の解説	53	
	24	過去問タイプの模擬試験24・当該模擬試験の解説	54	
	25	過去問タイプの模擬試験25・当該模擬試験の解説	55	
	26	過去問タイプの模擬試験26・当該模擬試験の解説	56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法(試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	公務員時事対策			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	国内問題・国際問題問わず幅広いジャンルの社会時事を学ぶ			
授業の進め方	重要な時事ワードを軸に内容を解説し、問題演習を行う			
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	時事（政治分野 1）	31	
	2	時事（政治分野 2）	32	
	3	時事（政治分野 3）	33	
	4	時事（経済分野 1）	34	
	5	時事（経済分野 2）	35	
	6	時事（文化 1）	36	
	7	時事（文化 2）	37	
	8	時事（文化 3）	38	
	9	時事（科学 1）	39	
	10	時事（科学 2）	40	
	11	時事（科学 3）	41	
	12	時事（科学 4）	42	
	13	時事（科学 5）	43	
	14	時事（国際問題 1）	44	
	15	時事（国際問題 2）	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法）	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2年制			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	40時間			
授業コマ数	20コマ			
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する			
授業の進め方	適性試験の解き方を学び、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う			
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	適性試験練習 1	31	
	2	適性試験練習 2	32	
	3	適性試験練習 3	33	
	4	適性試験練習 4	34	
	5	適性試験練習 5	35	
	6	適性試験練習 6	36	
	7	適性試験練習 7	37	
	8	適性試験練習 8	38	
	9	適性試験練習 9	39	
	10	適性試験練習 10	40	
	11	適性試験練習 11	41	
	12	適性試験練習 12	42	
	13	適性試験練習 13	43	
	14	適性試験練習 14	44	
	15	適性試験練習 15	45	
	16	適性試験練習 16	46	
	17	適性試験練習 17	47	
	18	適性試験練習 18	48	
	19	適性試験練習 19	49	
	20	適性試験練習 20	50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法(試験実施方法)	練習課題における得点で評価			
備考	適性試験練習には一部模擬試験タイプを含む			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	公務員教養論作文対策			
実務家教員				
学部・学科	情報工学科 2 年制			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	3 0 時間			
授業コマ数	1 5 コマ			
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う			
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う			
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける			
教科書	デジタルテキスト			
特記				
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方	31	
	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1	32	
	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2	33	
	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3	34	
	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4	35	
	6	作文練習 1	36	
	7	作文練習 2	37	
	8	作文練習 3	38	
	9	作文練習 4	39	
	10	作文練習 5	40	
	11	作文練習 6	41	
	12	作文練習 7	42	
	13	作文練習 8	43	
	14	作文練習 9	44	
	15	作文練習 1 0	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法☒試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価			
備考				